



水と緑のパートナー

みどり
水土里 ネット

ちっぷべつだより

■発行所：北海道雨竜郡秩父別町 1536 番地
秩父別土地改良区

■発行者：理事長 小西 梅太郎



第 39 回とんでんまつり「水土里 ネットちっぷべつパネル展」の様子

も く じ

発刊のご挨拶	…………… 2 P	秩父別町活動組織総会開催	…………… 9 P
通常総代会・春の水天宮祭並びに通水式挙行	…………… 3 P	管理区総会実施・管理区長紹介	…10 ～ 11 P
平成 28 年度収入支出予算・		土地改良事業実施計画	…12 ～ 13 P
賦課金等の額、徴収時期及びその方法	…………… 4 P	雨竜川下流地区提案活動実施	…………… 1 4 P
平成 28 年度一般賦課金の内訳	…………… 5 P	草刈共同事業実施・草刈ボランティア感謝状贈呈	……… 1 5 P
臨時総代会	…………… 6 P	第 39 回とんでんまつりパネル展開催	…………… 1 6 P
平成 27 年度収入支出決算・監事意見	…………… 7 P	事務機構図・全国水土里 ネット会長表彰受賞	…………… 1 7 P
平成 27 年度財産目録、事業報告	…………… 8 P	土地改良区からのお願い・農道の補修について	……… 1 8 P

URL <http://www.midori-chipbetu.jp/>



発刊のご挨拶

理事長

小西 梅太郎

発刊に当りまして一言御挨拶申し上げます。

組合員の皆様にはお元気でお仕事に励んでおられる事とお喜び申し上げます。又、常日頃何かとご支援、ご協力をいただいております事にも、心から感謝申し上げます。

省みますと今年は、春先の融雪も早く農作業も順調に推移いたしました。しかし、6月の曇雨天によりまして水稻の遅れが心配されましたが、出穂以後、特に8月の好天によりましてバラつきは有りますが、北空知では平年に迫いついたと報道されました。今後自然災害も無く6年連続の豊作を期待するものであります。

さて、参議院議員選挙与党大勝と成り、第三次安倍内閣が始動いたしました。課題は山積であります。農業に於きましては、早期批准を目指すTPPは、

アメリカ大統領候補二人ともまだ不安が消えませんが、「農業、農村全体の所得を10年で倍増」戦略は、農畜産物の輸出、6次産業化を始めとし、その全体像はまだまだ暗中模索、又食料自給率45%目標のハードルは高く、現状では、まったくおぼつかない状況であります。農業の「岩盤規制打破」を掲げ、攻めの農業を展開する政策が、一刻も早く農業農村に明るい光がさす様に願うものであります。盆過ぎになりますと、来年度

予算、今年度の補正予算をめぐり、あわただしく成りますが、全体では昨年を上回る額が期待されております。去年北海道はTPP対策関連として補正予算は大幅に伸びましたが、本予算の伸びはゼロでありました。安定的な事業推進には当初予算確保が絶対であり、系統上部組織を挙げて其の獲得に全力で取り組みたいものであります。

国営総合農地防災事業雨竜川下流地区(8丁目頭首工)につきましては、頭首工自体は昭和32年完成で有りますから、約60年が経過し現在転倒の恐れが出ています。平成25年より地区調査、平成27年からの全体実施設計が終わり、いよいよ平成29年着工の予定であります。お世話に成りました関係官庁始め、組合員皆様のご協力に深く感謝申し上げます。

第4次道営農地整備事業につきましては、桜川第2地区に続き、千秋第2一期地区が今年採

択になりました。今後残された地区も出来るだけ早く実施されるよう要請してまいります。かんがい事業に付きましては、組合員皆様のご協力に依りまして大過なく終了できるものと思っておりますが、これからも事業遂行に当りましては、役職員一致協力して取り組んで参る所存であります。

結びに皆様のご多幸、ご健勝をご祈念申し上げます。発刊のご挨拶いたします。

平成28年8月10日



通常総代会

(平成 28 年 3 月 4 日開催)

平成 28 年通常総代会が、3 月 4 日午後 1 時 30 分から当土地改良区大会議室において開催しました。

総代現員 34 名中 (定員 35 名)、33 名の総代の出席を得て、議長に第 1 選挙区の田丸政彦総代を選出、議事録記名人に第 2 選挙区の高崎省悟総代と第 3 選挙区の藤原博美総代を指名し、平成 28 年度収入支出予算外 17 案件について審議が行われ、提出議案を全て原案どおり可決し、午後 4 時 15 分に閉会しました。

議案第 1 号 専決処分の承認について

議案第 2 号 平成 27 年度農林漁業資金の借入の一部変更について

議案第 3 号 土地改良負担金償還平準化事業 (計画) の変更及び平成 27 年度土地改良負担金償還平準化資金の借入の一部変更について

議案第 4 号 平成 27 年度第 3 回

収入支出補正予算について

報告第 1 号 監事の監査報告について

議案第 5 号 平成 28 年度収入支出予算について

議案第 6 号 平成 28 年度賦課金等の額、徴収時期及びその方法について

議案第 7 号 平成 28 年度農地転用に伴う地区除外等決済金の基準額、徴収時期及びその方法について

議案第 8 号 平成 28 年度農林漁業資金の借入について

議案第 9 号 平成 28 年度土地改良負担金償還平準化資金の借入について

議案第 10 号 平成 28 年度一時借入金について

議案第 11 号 平成 28 年度歳計現金の預け入れ先について

議案第 12 号 平成 28 年度役員等の報酬について

議案第 13 号 平成 29 年度事業着手 (予定) の国営総合農地防災事業「雨竜川下流地区」の

着工要望について

議案第 14 号 平成 29 年度事業着手 (予定) の国営総合農地防災事業「雨竜川下流地区」の維持管理について

議案第 15 号 平成 28 年度農業基盤整備促進事業及び農地耕作条件改善事業の実施について

議案第 16 号 定款の一部改正について

議案第 17 号 財産 (土地) の処分について



議長に第 1 選挙区田丸政彦総代が選出された

春の水天宮祭

並びに通水式举行

春の水天宮祭と通水式を 4 月 28 日、滝の上水天宮で行いました。

当日は初夏を思わせる陽射しの中、土地改良区役員を始め、秩父別神薮武町長、北いぶき農協沼田忠地区代表理事などの関係者約 40 人が出席し、水天宮で神事を行いました。

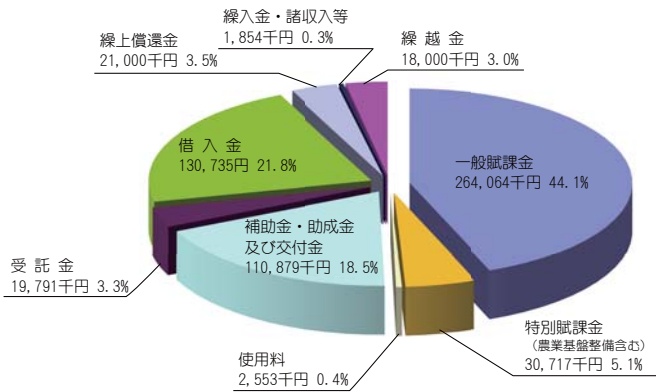
小西理事長は「今年も安定した供給に努め、6 年連続の豊穡の秋を迎えたい。」と祈願し、来賓を代表して神薮町長、沼田地区代表理事から祝辞をちょうだいしました。



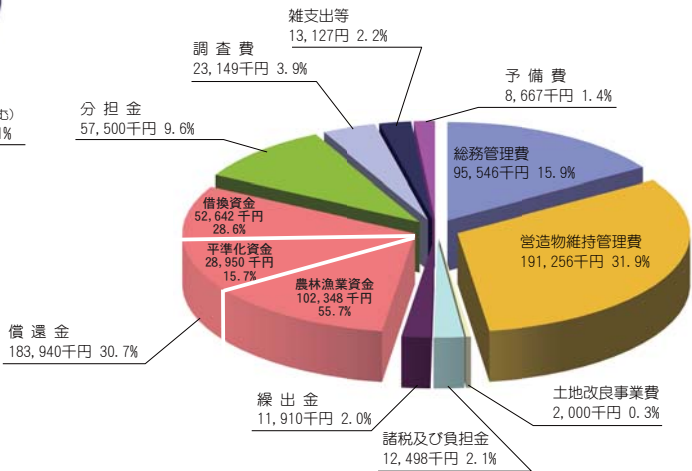
平成 28 年度 収入支出予算

— 予算総額 5 9 9 , 5 9 3 千 円 —

収 入



支 出



平成 28 年度 賦課金等の額、徴収時期及びその方法

1. 一般賦課金

地区名	10a当り賦課金額			調 定 期 日	徴 収 時 期
	第 1 期	第 2 期	計		
A 地区	円 4,000	円 2,500	円 6,500	H28.5.2	第 1 期 H28. 6. 21～H28. 7. 20
B 地区	円 2,000	円 1,250	円 3,250		第 2 期 H28. 11. 11～H28. 12. 12
D 地区	円 400	円 250	円 650		
中心経営体 農地集積促 進事業	本年度夏期施工実施の 土地（ただし、積立額 を除く。）		円 34,650	H28.10.3	H28. 11. 11～H28. 12. 12
	昨年度夏期施工実施の 土地及び翌年度以降区 画整理（整地工）実施計 画の土地		円 500		
農業基盤整 備促進事業 （事務費）	暗渠排水		円 5,250	H28.10.3	H28. 11. 11～H28. 12. 12
農地耕作条 件改善事業 （事務費）	区画整理		円 3,500	H28.10.3	H28. 11. 11～H28. 12. 12
	暗渠排水		円 5,250		
地 区 区 分	A：田であるもの B：田であって水利使用をしないもの ただし、転作田は除く D：水利使用の形態が、沢がかりのもの				

2. 特別賦課金

地区名	期 別	10a 当 り 賦課金額	調 定 期	徴 収 時 期
全地区	全 期	円 事業費割	H28. 10. 3	H28. 11. 11～H28. 12. 12

3. 使 用 料

地区名	10a 当り 使用料			調 定 期	徴 収 時 期
	第 1 期	第 2 期	計		
全地区	円 4,000	円 2,500	円 6,500	H28. 5. 2	一般賦課金に同じ

4. 加 入 金

地区別	期 別	10a 当り 加入金		徴収方法	徴 収 時 期
		総 額	本年度		
全地区	全 期	円 10,000	円 5,000	2 年割賦	各年度の第 2 期賦課金に同じ

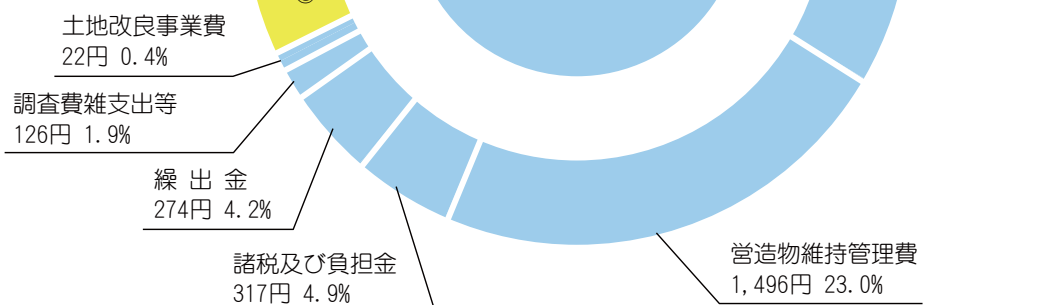
平成 28 年度 一般賦課金 (6,500 円 /10a) の内訳

【特別賦課金相当分】

(用水路全地区負担償還金)

①+②+③=2,091円 32.2%

- うち ① 農林漁業資金（道営償還金） 1,336円
第3次土地改良事業 13地区
第4次土地改良事業 桜川第2地区
- ② 償還平準化資金（国営償還金） 475円
- ③ 借換資金（国営償還金） 280円
（国営雨竜川中央地区=②+③=755円）



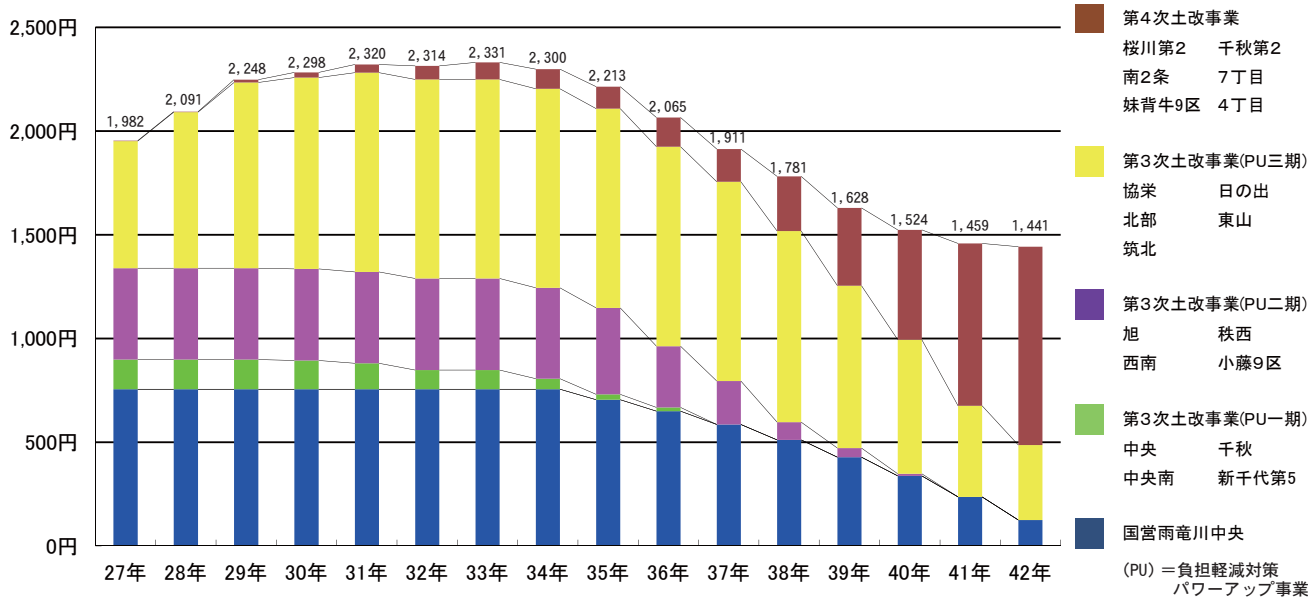
用水路全地区負担の推移

◎用水路全地区負担償還金は、国営及び道営事業で工事を行った【全ての用水路】に対する地元負担償還金で、「国営雨竜川中央地区」と「第3次道営土地改良事業13地区」は償還金が確定しています。

◎第4次道営土地改良事業「桜川第2地区」は平成27年度（平成26年度実施分）から償還を開始しており、今年度一般賦課金では平成26年度分と平成27年度分を償還します。（利息のみ）

◎第4次道営土地改良事業6地区の平成29年度以降の予定償還金は、現在の各地区事業実施計画事業費に基づき制度上の負担区分、地元12.5%で償還金を試算しています。

◎第4次の各地区地元負担軽減対策ですが、「桜川第2地区」・「千秋第2地区（一期・二期）」・「南2条地区」については、事業完了後に国から交付される「促進費」を活用して負担軽減を図り、活用後は約11%の負担（受益者7.5%）となる計画です。



臨時総代会

(平成 28 年 7 月 8 日開催)

平成 28 年臨時総代会が、7 月 8 日午後 1 時 30 分から当土地改良区大会議室において開催しました。

総代現員 34 名中(定員 35 名)、29 名の総代の出席を得て、議長に第 2 選挙区の安藤敏之総代を選出、議事録記名人に第 1 選挙区の石塚浩史総代と第 3 選挙区の高橋成明総代を指名し、平成 27 年度収入支出決算外 5 案件について審議が行われ、提出議案を全て原案どおり可決し、午後 3 時 30 分に閉会しました。

議案第 1 号 平成 27 年度収入支出決算の承認について

議案第 2 号 平成 27 年度財産目録の承認について

議案第 3 号 平成 27 年度事業報告の承認について

報告第 1 号 監事の監査報告について

議案第 4 号 平成 28 年度第 1 回収入支出補正予算について

議案第 5 号 財産(土地)の処分について



議長に第 2 選挙区安藤敏之総代が選出された

秩父別土地改良区定款第 21 条の規定により、平成 27 年度一般会計に関する決算監査を執行したので、次のとおり報告する。

平成 28 年 7 月 8 日

秩父別土地改良区
理事長 小 西 梅太郎 殿

秩父別土地改良区
代表監事 山 田 憲 正
監 事 那 須 正 利
監 事 熊 谷 勝

記

1. 監査した年月日 平成 28 年 6 月 21 日・22 日
2. 監査の対象とした期間 平成 27 年 4 月 1 日 から 平成 28 年 5 月 31 日
3. 監査の結果

(1) 業務に関する事項

- ①運営状況 議決、執行機関共に適正な運営である。
また、定款、諸規程の整備状況についても良好と認めます。
- ②事業の状況 道営農地整備事業桜川第 2 地区は計画どおり順調に施行されております。
また、農業基盤整備促進事業、施設維持管理事業及び一定要件農道維持管理受託事業、農地・水保全管理支払交付金事務受託事業等についても、適正に施行されております。

(2) 財務に関する事項

- ①会計状況 予算執行に当たっては、総代会で議決された予算書により適正に執行されました。
また、一般賦課金及び特別賦課金の徴収状況につきましては、組合員各位の努力はもとより各関係農協の特段のご配慮により未収金はございません。
- ②経理状況 収入支出経理内容についての諸帳簿等は適正に整理され、証拠書類の整備状況についても良好と認めます。
また、現金、預金等の管理においても良好と認めます。

以上、全般を通じ良好と認めます。

監 事 意 見

土地改良区の財務についてです
が、平成 27 年度決算としては、収入決
算額 5 億 5 4 4 7 万円、支出決算額
5 億 2 7 5 5 万円、収支差引残高 2 6 9 2 万
円を平成 28 年度に繰り越すことができま
した。この繰り越しの要因は、道営経営体桜川
第 2 地区設計施工管理業務受託及び農地・水
保全管理支払交付金事務受託等により、対応
分の人件費を当初予算より大幅に充当できた
ことが大きなウェイトを占めるものでありま
す。

さらに、道営負担金償還準備積立金に

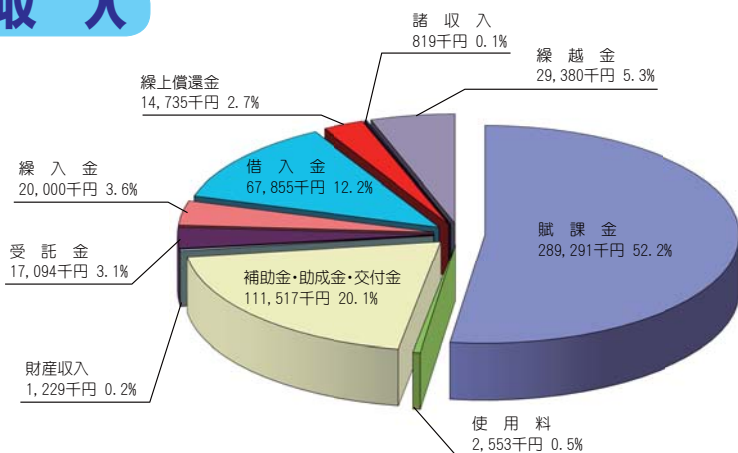
2018 万円の積立ができました。この基金
は、現在高 2 億 5 千万円となり、当区、第 4
次土地改良事業計画「道営農地整備事業桜川
第 2 地区ほか 5 地区」の水路工事に係る全
地区負担の償還準備対策として、大変貴重な
基金であります。

次に、事業の実施状況ですが、道営桜川第
2 地区で始まりました夏期施工でございま
すが、平成 27 年度は 8.9 ha 実施、気象条件の
恵まれた 6 月、7 月の工事は順調に実施、完
成し、施工監督員のお話しでは、関係受益者
から大変好評である旨、お聞きしております。
今後とも促進費を有効に活用されて、効率的
な区画整理を実施して頂ければと考える次第

平成 27 年度 収入支出決算

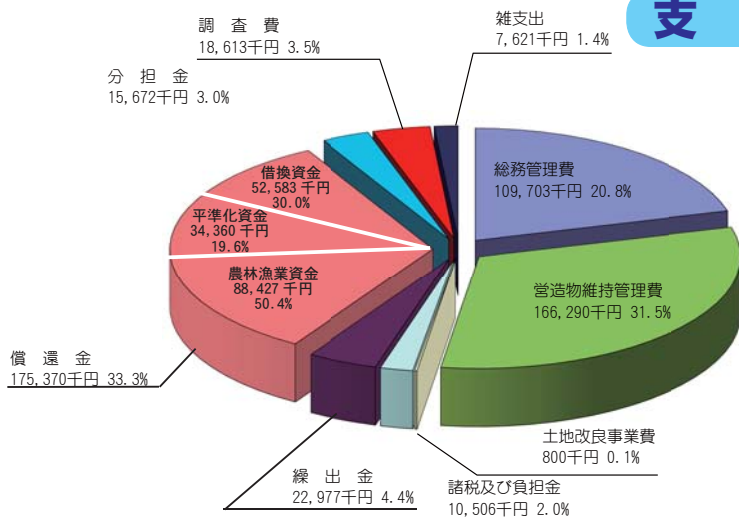
—収入決算額 5 5 4, 4 7 3 千円—

収 入



—支出決算額 5 2 7, 5 5 2 千円—

支 出



監事意見を述べる山田代表監事

です。
また、事務所についてですが、外壁を 21
年ぶりに塗り替え、その際に発見されたア
スベストも除去処理をいたしました。総額
2058 万円の工事費になりましたが、その
入札、契約関係事務は適正に執行、完成を見
たところであり、昭和 47 年新築後 44 年を経過
いたしますが、可能な限り末永く維持管理を
して頂きたいと考えます。
最後に、平成 27 年 4 月から会計担当理事を
設置し、那須理事がその責務を担っておられ
ますが、出納決裁の中で新たに「会計担当理
事」が確認をするということで、内部牽制機
能が従来に増して強化されております。あら
ためて、那須会計担当理事にはそのご苦勞に
敬意を表す次第であり、今後も積極的に出納
の執行状況の確認をして頂きますようお願い
申し上げます。
今後も T P P 対策など農業情勢は一段と厳
しい状況にあります。本改良区運営におき
ましても長期的展望にたち健全な運営がなさ
れるよう希望し、監事意見といたします。

平成 27 年度 財 産 目 録

摘 要		金 額	摘 要		金 額
【 資 産 】	円	円		円	円
〈 流 動 資 産 〉		27,893,452	建 物		63,015
現金及び預金		26,921,452	器材置場	63,015	
現 金	0		建物附設物		10,628,650
預 金	8,966,337		暖房給排水衛生設備	7,350,000	
一部繰越金	17,955,115		電気設備	2,937,650	
前 払 金		972,000	電話設備(交換機)	341,000	
適正化事業 37期生(八丁目揚水機場)	972,000		〈 備 品 〉		48,561,725
〈 特 定 資 産 〉		630,881,008	車両・機械		18,888,451
基 本 財 産		321,625,849	事務用機械器具		22,597,509
備荒積立金	156,908,376		事業用機械器具		7,075,765
事業積立金	34,608,313				
事務所敷地	26,840,808				
事務所建物(事務所・倉庫・車庫)	102,415,535				
山林(保安林)	852,817				
積 立 金		307,941,159			
役員退任功労金積立金	3,600,871		【 負 債 】	円	円
退職給与引当積立金	39,496,898		〈 長 期 負 債 〉		1,408,738,293
決済金積立金	14,450,787		農林漁業資金借入残高 242件		1,036,312,077
道営負担金償還準備積立金	249,970,523		(利息 120件 21,147,293)		
中心経営体農地集積促進事業積立金	422,080		借換資金借入残高 5件		240,516,216
出 資 金		1,314,000	(利息 5件 14,609,573)		
北海道信用農業協同組合連合会	630,000		償還準化資金残高 19件		131,910,000
農林中央金庫	90,000		〈 短 期 負 債 〉		85,231,574
北いぶき農業協同組合本所	244,000		役員退任功労金必要額		3,104,171
北海道土地改良事業団体連合会	350,000		職員退職手当必要額		62,720,616
〈 固 定 資 産 〉		10,967,734	地区除外等決済金積立額		14,450,787
土 地		276,069	未払金(適正化・施設改善事業)		4,956,000
山林・雑種地	276,069				
			資 産 合 計		718,303,919
			負 債 合 計		1,493,969,867

平成 27 年度 事 業 報 告

事 業 名	地 区 名	総 量		前年度まで		事業量	本 年 度 事 業 費 (千円)					翌年以降	
		事業量	事業費 (千円)	事業量	事業費 (千円)		補助金 (国・道費)	PU等負担額	公庫借入金	自己資本	計	事業量	事業費 (千円)
道営 農地整備事業 (経営体育成型)	桜川第2	区画整理 206.5ha	2,807,000	調査設計 一式	193,424	区画整理 13.6ha	109,183		15,596	(円) 1,935	124,781	区画整理 192.9ha	2,488,795
農業基盤整備 促進事業	秩父別	用水路 371m 区画整理 31.70ha 暗渠排水 120.00ha	367,884	用水路 97m 区画整理 5.40ha 暗渠排水 33.61ha	95,072	用水路 79m 区画整理 1.99ha 暗渠排水 23.57ha	41,745		22,767	4,100	68,612	用水路 195m 区画整理 24.31ha 暗渠排水 62.82ha	204,200
土地改良施設 維持管理適正化事業	東山第1・3 揚水機場	ポンプ等 整備補修	12,366			ポンプ等 整備補修	(交付金) 11,070			1,296	12,366		
土地改良施設 維持管理適正化事業 (施設改善対策事業)	日の出1・2	用水路 整備補修	18,306			用水路 整備補修	(交付金) 15,660			2,646	18,306		
維持管理	幹 線	各幹線	18,221			各幹線				18,221	18,221		
		草刈	3,024			草刈				3,024	3,024		
	支派線	30箇所	9,758			30箇所				9,758	9,758		
	農道補修	11路線 2,322m	3,403			11路線 2,322m		(受託金) 838		2,565	3,403		
計			3,239,962		288,496		177,658	838	38,363	41,612	258,471		2,692,995

秩父別町活動組織総会開催

平成 28 年 4 月 4 日、ＪＡ北いぶき本所 3 階大ホールにて「平成 28 年度秩父別町活動組織総会」が開催されました。総会では、99 名の構成員が出席、山崎拓士代表（穂栄農事組合）の挨拶に始まり、来賓からは秩父別町渋谷副町長、秩父別土地改良区小西理事長、ＪＡ北いぶき篠田組合長、秩父別町商工会宇野副会長に挨拶をいただきました。

総会では、穂栄農事組合の齊藤吉仁氏を議長に選出し、平成 27 年度事業報告と平成 27 年度収入支出決算、平成 28 年度事業計画、平成 28 年度収入支出予算等が原案通り承認、引き続き役員改選が行われ、代表に稲豊農事組合の中西伴浩氏を選任し、次の方々が役員に就任しました。

また、土地改良区は平成 24 年度に地元活動組織から依頼を受けこの事業の事務受託を行って参りましたが、本事業は平成 27 年度から「農業の有する多面的機能の発揮の促進に関する法律」に基づいて実施されるようになりました。法律に基づく制度となることで、安定的な制度となり安心して活動に取り組んでいただけるものと考えています。土地改良区も活動組織の役員と連絡を密に取り、事務の遂行に万全を期す所存でございますので、今後ともよろしくご協力をお願いいたします。

◆秩父別町活動組織役員紹介◆

(敬称略)

役 職	氏 名	役 職	氏 名
代 表	中 西 伴 浩	幹 事	西 谷 健
副 代 表	佐 藤 直 行	幹 事	植 田 里 志
総 務	宮 西 貴 志	幹 事	永 守 真 司
会 計	石 塚 浩 史	幹 事	山 森 誠
幹 事	横 山 修 一	幹 事	東 隼 人
幹 事	合 田 政 志	幹 事	古 川 多 喜 男
幹 事	原 田 章 弘		
幹 事	小 坂 和 正	監 査 役	山 崎 拓 士
幹 事	池 川 和 志	監 査 役	中 西 貴 彦



田んぼダム実施のお礼

去る 7 月 29 日と 8 月 17 日・22 日、空知地方に大雨洪水警報が発令されましたが、当活動組織はこの警報を受け、町内の組合員には秩父別町と土地改良区の連名で、また秩父別町以外の組合員には当区理事長名で、【組合員へ田んぼダム実施のお願い（緊急）】を F A X で要請いたしました。

ここ数年、短時間に局地的な集中豪雨が多発しております。田んぼダムは、水田がもっている洪水緩和機能を人為的に高めることで大雨が降った時に雨水を水田に一時的に貯留し、田んぼダム下流の農地や住宅地の洪水被害を軽減するのが目的です。今回、田んぼダムにご協力いただきました組合員に感謝申し上げます。さらに、作業は悪天候の中で行うことになりますので、組合員におかれましては事故には十分注意され、今後ともご協力をよろしくお願いいたします。

本年は、全ての管理区で総会が実施され、 管理区長が改選されました。

本年 1 月 20 日、東管理区を皮切りに 2 月 29 日の中央管理区総会まで 10 管理区で総会が実施され、改良区からは理事長、職員が出席し、情報交換をさせていただきました。

また総会では各管理区で役員改選（任期 2 年～平成 30 年 2 月末）が行われ、次の方々が管理区長に選任されました。



1 月 20 日 東管理区（ゆう&ゆ）



2 月 4 日 西栄管理区（ゆう&ゆ）



2 月 9 日 新千代管理区（11 区第 5 会館）



2 月 10 日 小藤管理区（9 区コミュニティセンター）



2 月 12 日 南管理区（ゆう&ゆ）



2 月 16 日 北部管理区（ゆう&ゆ）



2 月 18 日 日の出管理区 (ゆう&ゆ)



2 月 22 日 協栄管理区 (ゆう&ゆ)



2 月 23 日 新盛管理区 (ゆう&ゆ)



2 月 29 日 中央管理区 (ペペル)

管 理 区 長 紹 介

(敬称略)

任期：平成 28 年 3 月～平成 30 年 2 月

		○総	総	○総		総	総	◎総	総
小藤 管理区	中央 管理区	新千代 管理区	西栄 管理区	南 管 理 区	新盛 管理区	北 部 管 理 区	日 の 出 管 理 区	協 栄 管 理 区	東 管 理 区
佐藤 忠美	佐藤 克美	藤原 博美	佐崎 正敬	安藤 敏之	川上 徳嗣	田丸 政彦	和泉 康宏	多田 由紀博	青木 良司

◎：管理区長会会長 ○：管理区長会副会長 総＝総代

平成28年度土地改良事業実施計画について

当区第4次土地改良事業計画「道営農地整備事業」は、6地区のうち「桜川第2地区」(小西喜明期成会長)が3億8千万円で整地工23.9ha、暗渠工44.6ha、客土10.9ha、用水路工981mがすでに発注されており、そのうち夏期施工による整地工が16.3ha実施されております。なお、当地区の完了は平成34年度と計画されております。

また、「千秋第2地区」(熊谷勝期成会長)は、当初計画より組合員の要望が大幅に増え、事業費が38億円と計画されたため、平成28年度採択で一期地区が18億円、二期地区として平成29年度採択計画、20億円と分割されました。

本年は、一期地区が調査計画年度で9500万円が発注されており、完了は一期、二期地区共に平成36年度と計画しております。

なお、平成31年度事業採択を要望しています「南2条地区」についてですが、採択後の工事希望ヶ所の追加及び変更が非常

に厳しくなっているため、先日、地区内の組合員と工事希望ヶ所の最終確認を行いました。

同地区は、本年度中に「促進期成会」を設立する予定となっております。

次に、定額補助の暗渠排水工事ですが、昨年度まで58ha実施してきましたが、今年も国の「農業基盤整備促進事業」と「農地耕作条件改善事業」を活用し、約20haを収穫後に実施する予定であります。

この暗渠工事は、本年度当初50haの組合員からの要望があつたわけですが、国の予算割り当てから約40%の執行となりました。来年度以降も引き続き同事業による暗渠排水工事を計画しますが、関係組合員におかれましては、国の予算に対してご理解くださいますようお願いいたします。

なお、本事業で計画した中央幹線外の用水路改修工事(補助率55%)は4月に1491万円で請負契約し、5月に完成しております。

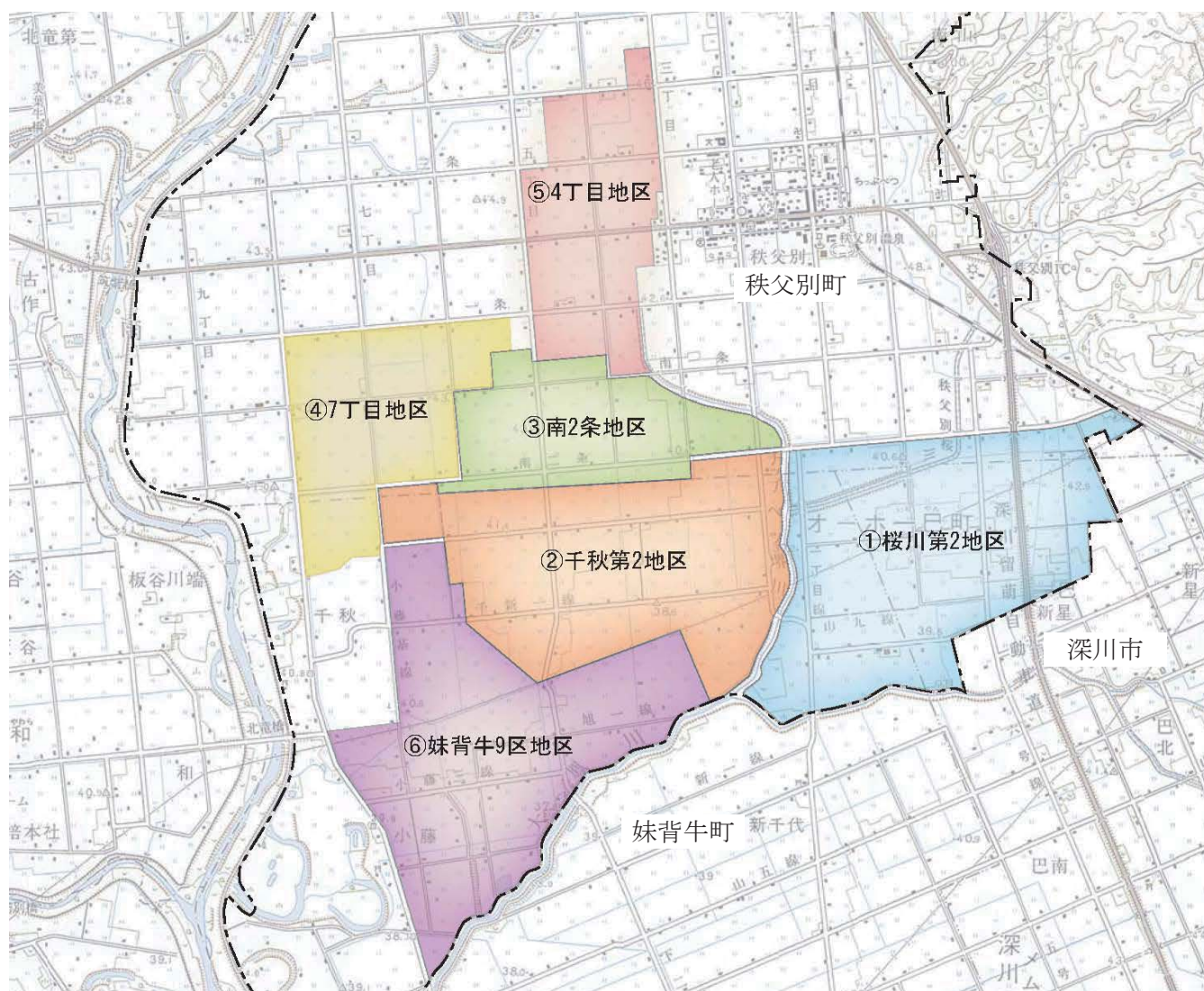


夏期施工（桜川第2地区）による整地工事の様子



千秋第2地区促進期成会総会の様子

第 4 次土地改良事業計画図（6 地区）



(事業費: 千円)

番号	地区名	関係市町	総事業費 (うち水路負担)	工 期 (9年と仮定)	各 年 度 事 業 費 (計画) (うち水路事業費)					
					H27まで	H28	H29	H30	H31	H32以降
①	桜川第2 331ha 40戸	秩父別町 妹背牛町 深 川 市	2,807,000 (1,715,000)	H26～H34	318,000 (155,000)	380,000 (69,000)	400,000 (205,000)	370,000 (175,000)	550,000 (517,000)	789,000 (594,000)
②	千秋第2 325ha 27戸	秩父別町 妹背牛町	3,800,000 (1,569,000)	H28～H36		95,000 (35,000)	420,000 (135,000)	420,000 (135,000)	420,000 (135,000)	2,445,000 (1,129,000)
③	南2条 150ha 17戸	秩父別町 妹背牛町	1,610,000 (738,000)	H31～H39					228,000 (133,000)	1,382,000 (605,000)
④	7丁目 195ha 21戸	秩父別町 妹背牛町	2,000,000 (902,000)	H32～H40						2,000,000 (902,000)
⑤	4丁目 250ha 20戸	秩父別町	990,000 (688,000)	H33～H41						990,000 (688,000)
⑥	妹背牛9区 300ha 25戸	妹背牛町	1,120,000 (713,000)	H34～H42						1,120,000 (713,000)
計	6地区 1,551ha 150戸	秩父別町 妹背牛町 深 川 市	12,327,000 (6,325,000)	H26～H42	318,000 (155,000)	475,000 (104,000)	820,000 (340,000)	790,000 (310,000)	1,198,000 (785,000)	8,726,000 (4,631,000)

『雨竜川下流地区』提案活動

8月3日・4日の両日、同事業促進期成会長の小西理事長、同副会長境谷副理事長は、神薮町長に同行いただき、関係国会議員や国土交通省北海道局、農林水産省農村振興局各幹部に、「雨竜川下流地区」の平成29年度着手に向けての提案(要望)活動を行いました。

同地区は、平成24年度に地域整備方向検討調査、平成25・26年度地区調査を経て、平成27・28年度の2ヶ年にわたって現在全体実施設計中であり、総事業費は、地区調査時の70億円から全体実施設計により25億円増額し、95億円と積算されております。

なお、費用負担ですが、本事業の負担割合は国75%、北海道25%で地元負担は伴いません。

また、予定工期ですが、本年度法手続きを経て、平成29年度事業着手を地元として提案、要望を進め、新頭首工の完成を平成35年度とし、頭首工の撤去は平成38年度終了の計画となっています。

八丁目頭首工においては、近年のゲリラ豪雨等による気象状況の変化に起因して、昭和40年に竣工した頭首工下流部に河床洗掘が進行し、頭首工本体に転倒するおそれが生じ、それに伴う農業用水の供給停止や河川堤防の決壊による広域的な災害が懸念されます。

本事業により、農作物、農地等の保全や広域的な災害を未然に防止するとともに、当区の基幹水利施設である八丁目頭首工の機能回復に向けて、早期の改修が期待されるところであります。

農林水産大臣政務官 佐藤英道衆議院議員

国土交通省北海道局農林水産課 館石和秋企画官

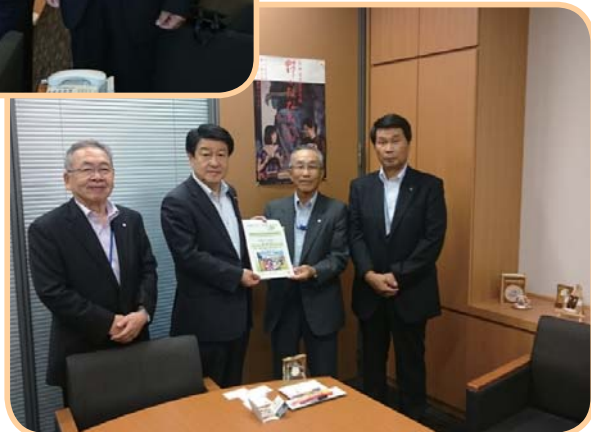


伊達忠一参議院議長

伊達議長に要望する左から
神薮町長、小西理事長、
伊達議長、境谷副理事長



進藤金日子参議院議員



稲津久衆議院議員

草刈共同事業実施

本年も、6月16日と7月14日の2回にわたり、管理区長を先頭に関係組合員の皆様方に出役していただき、当区が管理する幹線用水路敷地（総延長約80km）の草刈共同事業を実施していただきました。組合員の皆様方におかれましては、無事故で終わることが出来ましたことに對し、あらためて感謝申し上げます。ご苦勞様でした。

平成28年度 各管理区草刈作業面積(m²)

管理区	作業面積	管理区	作業面積
東	17,764	西 栄	17,298
協 栄	21,470	新千代	14,635
日の出	25,062	中 央	14,797
北 部	12,315	小 藤	21,459
新 盛	7,770	計	165,441
南	12,871	ボランティア	25,000

草刈ボランティア活動に感謝状贈呈

活動に感謝状贈呈

7月15日、町内の北垣建設工業・興和建設・寺迫工業・Mz原田秩父別営業所・高村電気・植田工務店・石山建設の7社、妹背牛町内の妻神工業・青木建設・共栄の3社、新十津川町内の遠藤組の計11社に對し、小西理事長から感謝状を贈呈しました。

この感謝状は、組合員による年2回の草刈共同事業と連携し、町内外の建設業及び関連会社有志による草刈ボランティア活動に對し贈呈したものです。このボランティア活動は、平成21年度8社からの申し出により始まり、本年は11社により東山貯水池周辺と八丁目幹線用水路敷地の草刈を実施していただきました。



後列：高村電気・植田工務店・石山建設・遠藤組・共栄・妻神工業・青木建設
前列：Mz 原田・北垣建設工業・小西理事長・興和建設・寺迫工業

第39回とんでんまつりパネル展開催

道内ではこの夏一番の暑さとなった8月7日、第39回秩父別とんでんまつりが開催され、当区職員会は昨年に引き続き「水土里ネットパネル展」を開設、土地改良区の役割や農業・農村の持つ多面的機能についてをパネルで説明し、来場された皆様方から大人用・子供用とそれぞれアンケートにご協力を頂きました。アンケートには大人、子供合わせて152人が答え、子供にはクイズ形式で「多面的機能とは？」を問い、パネル「農業・農村のいろんな働き」で説明、「わかりやすい」「とても良かった」と喜んでもらいました。

土地改良区としては、アンケートの結果をもとに今後の業務や活動、そして「農業の有する多面的機能」のPRに活かしていきたいと考えております。

ご協力頂きました皆様に、あらためて感謝申し上げます。

また、とんでんまつり開会式に先だって行われました恒例の「町内職場企業団体むかで競争」に今年も当区役員有志が出場し、昨年に引き続き優勝、2連覇を達成いたしました。



ご協力ありがとうございました！

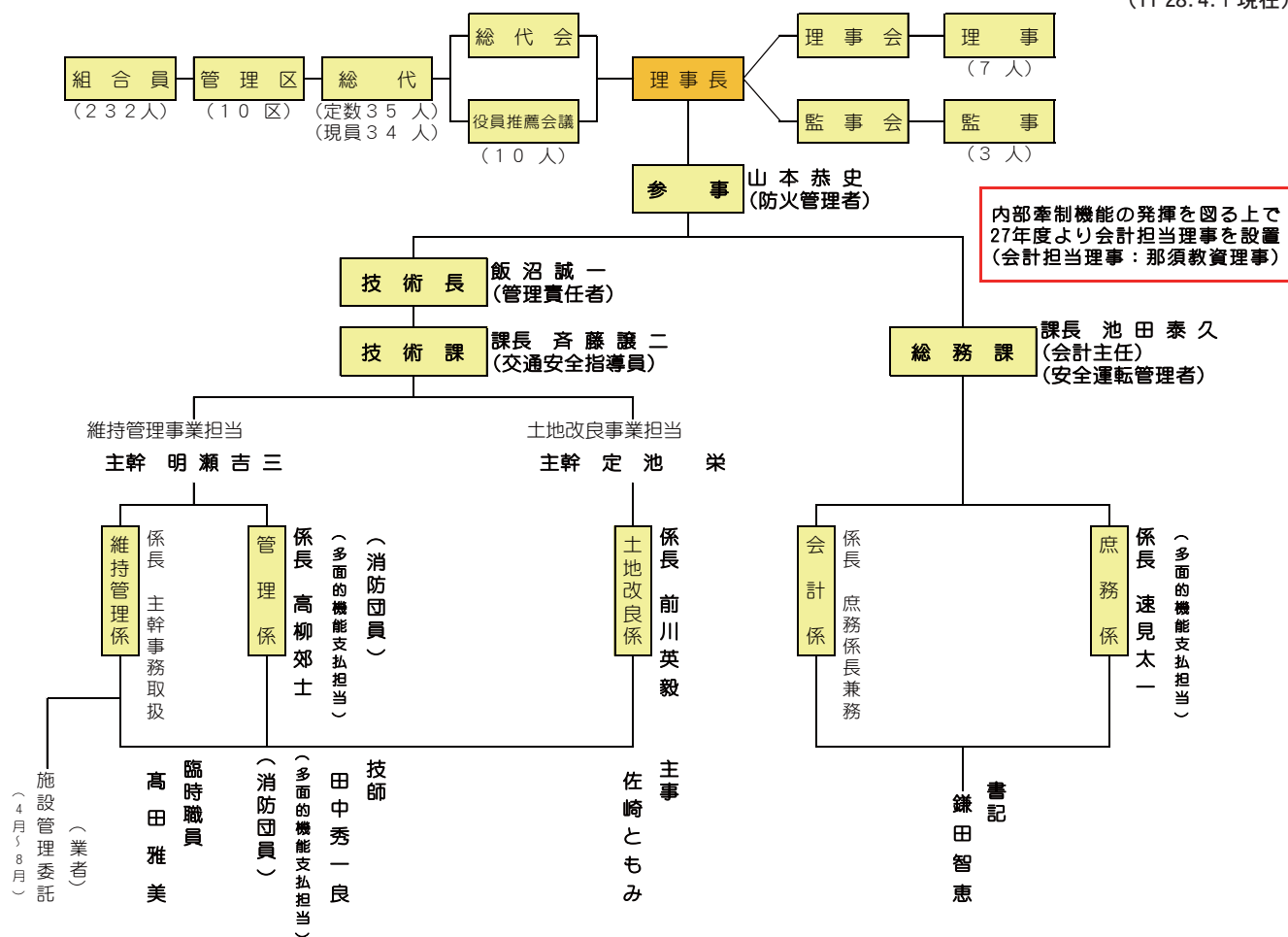
とんでんまつり町内職場企業団体 100m むかで競争 水土里ネットちっぷべつ 2連覇達成！！



先頭から福島理事、熊谷監事、那須理事、那須監事、有馬理事、藤原理事

事務機構図

(H 28.4.1 現在)



役職員全員でお祝いしました

受賞おめでとうございます！

山本恭史参事
全国水土里ネット会長表彰受賞
 3月25日、全国土地改良事業団体連合会（二階俊博会長）は都内で全国土地改良功労者等表彰式を開催し、道内からは、当区山本恭史参事が全国水土里ネット会長表彰を受賞しました。

土地改良区からのお願い：

組合員の資格得喪通知について

組合員の皆様で、次のような事由が生じましたら、ご面倒でも印鑑をご持参のうえ、土地改良区に届け出をお願いいたします。

- ◎農地の移動（売買、賃借等）
- ◎経営移譲
- ◎住所の変更
- ◎贈与・死亡による名義変更
- ◎公共用地買収、宅地化等による転用

農地転用決済金について

地区内にある農地を他の目的に転用又は公共事業等で買収された場合は、土地改良区に農地転用等の通知を提出すると共に、地区除外決済金を納入しなければなりません。

土地改良施設を

大切に使用しましょう

近年、農作業機械・運搬車両の大型化が進んでいます。用水路管理用道路又は農道を走行する際には、パイプライン・横断管等が埋設されている箇所もありますので、十分注意して通行されるよう、お願いいたします。

道営農地整備（区画整理）事業実施負担金に係る償還年次表（特別賦課金）について

道営事業等、平成26年度までに実施された組合員の皆様には、その負担金についての償還予定表（複数枚）をすでに送付（借地分も含む）しており、毎年度、特別賦課金の参考にさせていただいておりますが、償還予定表を紛失されて再発行を希望される方は総務課までご照会下さい。

また、現在実施地区の道営桜川第2地区の受益者におかれましては、平成27年度実施分の負担金に対する償還予定表は、例年11月に送付いたします「特別賦課金納入通知書」と合わせて同封いたしますのでご承知下さい。

なお、繰上償還を計画する方は、随時受け入れをしておりますので総務課までご相談ください。

平成28年度

農道の軽微な部分的補修について

農道の補修（砂利敷や土盛り）は毎年管理区からの申請を受け、理事会の現場視察で承認された農道について改良区が補修しておりますが、それ以外の軽微な補修について平成25年度に、関係受益者から自主的に実施する申し出があり、試験的に砂利（2tダンプ1台）や残土を提供し実施しました。

それ以降、毎年組合員が積極的に自主管理に努められ、平成28年度も組合員80人から砂利80³m³、残土は20人、202³m³の申し込みがあり、改良区で指定した7月4日から8日（残土は7日）までの5日間、改良区資材置き場で職員が運転する当区所有ショベルとリースしたバックホーにより組合員のダンプ等に積み込みを行いました。

砂利は、予算の範囲内での提供になりますが、組合員からの申し出がある限り実施して参りたいと考えておりますので、今後とも自主管理をよろしくお願いいたします。

砂利の積込み



残土の積込み

